

平成 25 年 3 月 5 日

数学教育学会 S G 「情報リテラシー教育」
会員ならびに関係者各位

数学教育学会 S G 「情報リテラシー教育」
代表 馬場伊美子（太成学院大学）
幹事 木村清（尚綱学院大学）
事務局 栗原秀幸（福島大学）

「第 23 回情報リテラシー教育研究会」のお知らせ (No. 3)

このたび京都で開催される数学教育学会春季年会の前日に研究会を行います。大工さんの数学と聖徳太子信仰について船倉武夫先生に特別講演をお願いしました。特別講演にあわせて、播磨の法隆寺といわれる兵庫県の鶴林寺国宝本堂や太子堂、観音堂参拝や宝物館の復元壁画の参観も予定しております。鶴林寺は聖徳太子が高麗の僧惠便法師の教えを受けるためにこの地に寺を 589 年に建立したと伝えられています。鶴林寺は大工さんの信仰する「曲尺(かねじゃく)を持った太子像」で有名です。鶴林寺は大工さんのマニュアル書である古文書『番匠規矩』も所蔵しています。

では、お誘いあわせの上、是非ご参加をお願いします。

1. 日時：平成 25 年 3 月 20 日 10：00－19：00

2. 研究会会場：加古川市立会館 勤労会館 202 会議室(鶴林寺から徒歩 5 分)

〒675-0017 兵庫県加古川市野口町良野 1739 Tel. 079-423-1535

JR 加古川駅から市役所経由のバスで約 10 分

<http://www.city.kakogawa.lg.jp/>

3. 鶴林寺参拝と見学

〒675-0031 兵庫県加古川市加古川町北在家 424

JR 加古川駅からバス 8 分「鶴林寺前」すぐ

<http://www.kakurinji.or.jp/>

拝観料：入山料 500 円、宝物館 500 円 本堂秘仏拝観 1000 円

4. 研究会費：会員・一般 1,000 円、院生・学生 500 円、

5. プログラム(予定)

第一部 特別講演 (10：00－10：40)

「大工さんの算数と聖徳太子信仰について—アナログの曲尺とデジタルの算盤—」

船倉武夫氏（千葉科学大学 教授）

第二部 鶴林寺参拝・太子像・古文書拝観(11：00－12：00)

昼食(12：00－13：00)

第三部 研究発表(13：00－15：00)

1. 「幼稚園教育要領における算数内容変遷」 林美代・馬場伊美子(太成学院大学)
2. 「情報科学の教授内容」 馬場伊美子(太成学院大学)
3. 「小学校2年生の図形認識」 大林正法 (大阪市立田島小学校)

第四部 勉強会(15:00-17:00)

5. 2012年12月11日発表 TIMSS の「国際数学・理科動向調査の2011年調査結果報告」の検討
6. 2012年8月28日中教審の「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上対策について」(答申)の検討

懇親会(17:00-18:00)

第五部 事務局打ち合わせ(18:00-19:00) 栗原秀幸(福島大学)

7. 事務局より研究報告冊子案の検討と会計報告
8. 次回研究会の打ち合わせ

6. 持参資料

勉強会5, 6に参加の方は文科省のホームページから資料を印刷して持参してください。

8. 発表申し込み・参加申し込み・連絡先

電子メールで発表を申し込みください。

発表原稿レジメは当日持参、論文形式は学会年会に準拠、最大6ページまで、

論文なしの口頭発表も可

当日プロジェクター利用可

〒587-8555 大阪府堺市美原区平尾 1060-1

太成学院大学 人間学部 馬場伊美子 宛

電話：072-362-3731 内線 1301

E-mail: i-baba@tgu.ac.jp 携帯：080-3740-9311